

## 小阪分室利用報告書

利用日時：2010年6月11日～12日

今回は、主に太平山・白神岳花崗岩体の観察および白神山地周辺の地質や環境の観察・調査を目的に6月11日から13日の日程で巡検を行った。小阪分室は11～12日の一泊二日で使用した。

11日は朝8時頃大学を出発し、仙北市宝風橋付近、秋扇湖付近、北秋田市太平山付近(写真1)の3地点で花崗岩の観察を行った。アプライト脈やミグマタイトなども観察された。その後、小阪分室へ向かい宿泊した。分室は和室3部屋とリビング、キッチンからなり、学生数名～10名程度と教員数名ならば余裕を持って宿泊が可能であった。夜には学生たちの事前学習の成果の発表会を行った。

12日には早朝に分室を出発し、白神山地へと向かった。白神山地での地質や環境の観察・調査を行うため、水沢川沿いから入山した。途中、地質や植生の観察を行いながら世界遺産地域緩衝地域および核心地域へと向かった(写真2)。途中、沢沿いに滝などがあつたが、ほぼ目的の観察を行い夕方には下山し、この日の宿泊地である秋田白神へと向かった。

今回使用させて頂いた小阪分室は、北東北地域での巡検・調査を行う場合には利便性(場所、宿泊能力など)に富んでおり、今後も機会があれば使用させて頂きたいと思えます。



写真1



写真2